

図書だより 第9号

秋田県立十和田高等学校図書館

令和3年2月18日

今月のイチオシ

今年度のみんなのおすすめは？！



『サイエンス川柳』「研究者あるある」傑作選/講談社

川柳 in the ラボ・編

他校の学校司書さんから紹介されて読んだら、これが面白い！理系でなくても研究者でなくても楽しく読めます！「細胞の前にチームが分裂し」「実験が全て順調嫌な予感」「うちのラボ2大ワガママ boss と cell」「科学者といえども最後は神頼み」・・・一読あれ。

～今月の新着図書から～

『日本史100人の履歴書』 矢部健太郎監修/宝島社	ぱっと開いたページが山本五十六。戦争で指を2本失ったとありました。知らなかった・・・教科書には載っていない雑学的要素満載で興味深い1冊。
『目で見る数字』 岡部敬史/東京書籍	白詰草の中の四つ葉のクローバー出現の確率は10万分の1、魚のハリセンボンの針の数は350本、1500冊の本の重さは450Kg・・・大きな写真つきで、数字を実感できます。
『お探しものは図書室まで』 青山 美智子/ポプラ社	何気なく図書館で購入した本でしたが、本屋大賞にノミネートされました！明日への活力が満ちていくハートウォーミングストーリー。
『猫熊的時間』 菅野 ぱんだ/八木書店	藤島先生リクエスト本。パンダの写真集。リクエストしてくださった藤島先生にいちばん最初に貸出したら「とても癒やされる」とのこと。癒やされたい人は必見！
『夜に駆ける』 YOASOBI/双葉社	読んだ人の感想を聞いたら「ニヤニヤしちゃう」ニヤニヤすべく読みたいのですが、人気があってすぐに借りられて行きます。今は誰がニヤニヤしているのでしょうか？

ガラス書架***テーマは『卒業』2A図書委員が担当しました！

生徒玄関前のおすすめの1冊は

『私は私のままで生きていくことにした』

キムスヒョン著/ワニブックス刊

★図書館に行こう②柴田果織先生

小学生から中学生にかけて、学校の図書室からよく本を借りました。物語が好きで、夢中になって読んだものでした。また、移動図書館を利用したこともあります。移動図書館は幅広い年齢の人を対象としているので、学校にはない本もあるのが魅力でした。ところが、高校生の時には、学校の図書館には全く行かなくなりました。一度、図書館で友達とおしゃべりをしていたところ、勉強していた見ず知らずの先輩に注意され、足が遠のいてしまったのです。図書館では静かにしないといけないということも、身を持って知った出来事でした。

そして今、私はまた学校の図書館に通っています。高校生の時に借りなかった分を取り返すくらい、本を借りています。もちろん、自分でも買いますが、普段買わなさそうな本も気軽に手に取れるのが、図書館の良いところだと思います。十和田高校の図書館にはおもしろい本がたくさんあります。みなさんも図書館で、新たな世界を覗いてみませんか。

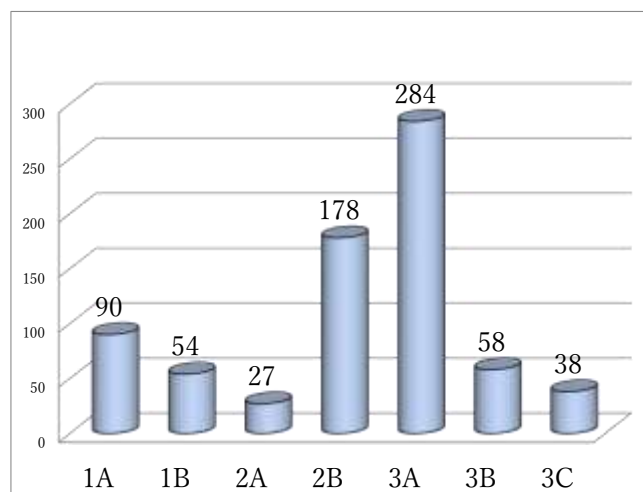
*みなさんもご存じのとおり、柴田先生はよく本を読まれます。だから話題も豊富でお話が面白いですね。長編も難なく読むところを真似たいのですが……。来月は藤島先生の「図書館へ行こう」最終回です。お楽しみに！



★今年度のベストリーダーは？！

1位	3A	奈良香織さん	101冊
2位	2B	阿部綾花さん	64冊
3位	3A	遠藤奏海さん	52冊
4位	2B	袴田 響さん	47冊
5位	1A	花田夏鈴さん	27冊
6位	3A	兎澤芽依さん	26冊
7位	3A	廣島溪介さん	20冊
8位	3C	岩船聖礼さん	19冊
8位	3A	木村優美さん	19冊
10位	3A	青山結子さん	17冊

R2.4~12までの統計



Top10のうち6名が3Aでした。3Aは図書館が掃除区域になっていて掃除の前後に本をチェックしていく人が多く、貸出数に繋がったのではないかと分析しています。1位の奈良香織さんは何と100冊を超えました！来月発行の図書館報では香織さんのインタビュー記事を掲載予定！！尚、上位3名は3/1の表彰式で表彰されます。(副賞として図書カードが渡されます)

